

## 結 果 の 要 約

- 1 平成17年10月1日現在の福井県の人口は821,592人で、前回調査の12年に比べ7,352人、0.9%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、福井市が252,220人(県人口の30.7%)で最も多く、次いで越前市が87,742人(同10.7%)、敦賀市が68,402人(同8.3%)となっており、最も少ないのは和泉村の669人(同0.1%)となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が397,271人、女性が424,321人で、女性が27,050人多く、人口性比(女性100人に対する男性の数)は、平成12年の94.3から93.6と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15歳未満人口は120,745人(県人口の14.7%)、15~64歳人口は513,858人(同62.5%)、65歳以上人口は185,501人(同22.6%)となっている。これを平成12年と比べると、それぞれ、1.0ポイント低下、1.3ポイント低下、2.2ポイント上昇している。
- 5 15歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が65.8%、女性が60.1%、未婚率は男性が27.4%、女性が18.8%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は10,803人で、平成12年に比べ942人、9.6%増加している。
- 7 福井県の一般世帯数は267,385世帯で、平成12年に比べ9,057世帯、3.5%増加している。また、一般世帯のうち2人世帯は63,550世帯(一般世帯の23.8%)と最も多くなっている。  
一般世帯の1世帯当たり人員は平成12年の3.14人から3.00人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は139,000世帯(一般世帯の52.0%)で、このうち夫婦のみの世帯は47,397世帯(同17.7%)、夫婦と子供から成る世帯は71,444世帯(同26.7%)となっている。また、単独世帯は59,618世帯(同22.3%)となっている。
- 9 65歳以上親族のいる一般世帯は120,330世帯(一般世帯の45.0%)で、このうち「一人暮らし高齢者」(65歳以上の単独世帯)は18,020世帯(65歳以上親族のいる一般世帯の15.0%)、高齢夫婦世帯<sup>(注)</sup>は23,823世帯(同19.8%)となっている。  
(注) 夫が65歳以上、妻が60歳以上の夫婦1組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は75.8%で、平成12年に比べ0.4ポイント上昇している。また、住宅に住む一般世帯の1世帯当たり延べ面積は、平成12年の137.9㎡から138.5㎡と広がっている。

図1 福井県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

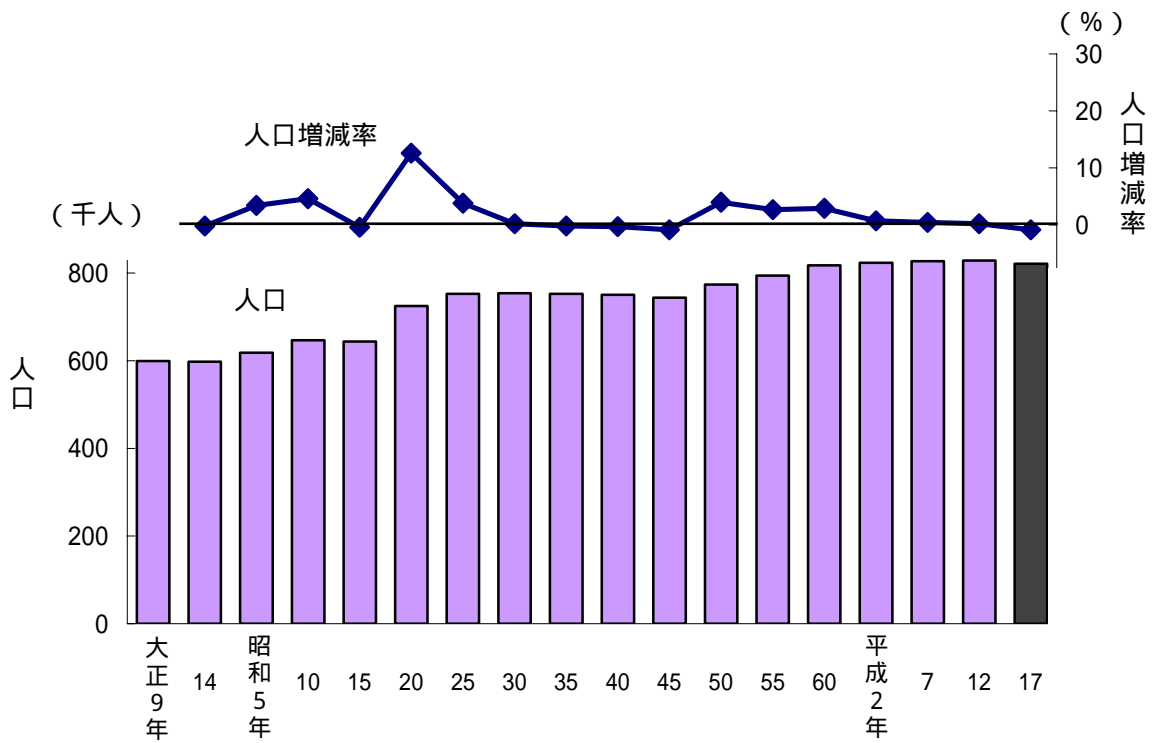


図2 福井県の年齢（各歳）、男女別人口（平成7年・17年）

